



親子仲良くパン生地こねる

市教育委員会は、共働きの子育て家庭にゆっくりと夕食を楽しんでもらおうと8月5日、中遠調理師専門学校で「だれでも食堂もぐもぐ」を開催しました。参加した6組17人の親子は、パン生地をこねる作業に挑戦。焼き上がったパンを、御前崎産カツオの竜田揚げや豆乳プリンなどと一緒に味わいました。参加者は「どれもとてもおいしかった」と笑顔を見せました。

◀一緒にパンの生地をこねる親子



今日から私もエコリーダー

子どもたちが家庭のリーダーとなって地球温暖化防止に取り組むプログラム「アース・キッズチャレンジ・キックオフイベント」が9月1日、白羽小学校で実施されました。同プログラムには4年生約60人が参加。ゲームを通じてゴミを分別することの大切さを学んだり、自転車を使った発電にも挑戦したりしました。今後はエコリーダーとして活動していきます。

◀自転車を使った発電に挑戦する児童



原子力災害想定訓練を実施

市、市消防署、中部電力、御前崎海上保安署、菊川警察署は9月11日、浜岡原子力発電所の原子力災害を想定した連携訓練を市内で実施しました。訓練は、地震が発生して原子炉が冷却機能を失うなど、全面緊急事態に陥ったことを想定。約60人が新型コロナウイルス感染拡大を予防しながら、避難者を海上保安署の巡視船で海上輸送するまでの手順を確認しました。

◀担架に乗せた傷病者を巡視船へ運ぶ御前崎海上保安署員



大切な子ガメの命を預かる

アカウミガメの子ガメ受け入れ式が9月16日、御前崎小学校体育館で開かれました。今回受け入れたのは、当日朝にふ化場でふ化したばかりのカメで、全校児童214人が子ガメ20匹を迎え入れました。中花星翔くん(西側区)は「この日が待ち遠しかった。先輩たちが教えてくれた飼育方法を守り、大切に育てていきたい」と声を弾ませました。

◀ふ化したばかりの子ガメと対面する児童ら